

広

Public Relations

報

あきた

編集発行 秋田市広報課

12月3日～9日は障害者週間

- 2 - 5 **地域のふれあいの中で**
6 今月の人 未熟児の会ひびき 長崎貴子さん
7 あきた不思議発見伝・新屋のうどんの話
8 雇用の場づくりへの取り組み
9 技能功労・優秀技能者 優秀農家
10 - 11 市役所からのお知らせ
12 - 13 育児コーナー
14 - 15 井戸端市民通信
16 - 19 情報チャンネルa
20 季節だより 広報クイズ



身体に障害のある人が働く「希望の家」。
左から青山智子さん、施設長の残間弘子さん、三浦甲子さん。手先が器用なのでミシンがけは、おまかせ！

2001

11月23日号



左から佐藤公寛さん、高山勇部長、今野稔さん、工藤正明さん。3人は体に障害がありますが、コンピュータを操作したり、重い荷物を運んだり、てきぱきと仕事をしています

みんな一緒に、 今日も一日がんばります。

会社で働く

努力する気持ちと それを受け入れる環境

川尻の工業団地にある(株)たけや製パンでは、心身に障害のあるかた十五人が働いています。社会人二年目の工藤正明さん(二十歳)もその一人。県立豊学校を卒業後、実習訓練を積んで就職しました。耳の聞こえが少し不自由ですが、注文のあったパンを店舗別に仕分けする製品管理部門でがんばっています。

はじめは同僚とうまくコミュニケーションがとれず苦労した時もありましたが、ゆっくり話してもらったり、簡単な手話を使ってもらったりしたおかげで、今では仕事をてきぱきこなせるようになりました。

「障害のある人にも普通の人と同じように就業する権利があります。一企業としてできるお手伝いをしていきます」と人事を担当する高山部長。障害があっても、目標を持ち、自立しようと考えている人なら積極的に採用しているそうです。

また、たけや製パンでは、国が今年

度から設けたトライアル雇用制度も活用。今秋、障害者一人を採用しました。これは、障害者を三か月間雇用してみ、企業のニーズに合えば、その後も継続して働いてもらうもので、企業と障害者双方を支援する制度です。

高山部長は、「障害者の雇用についての認識は、まだまだ厳しいものがあります。しかし、訓練を受ければ、障害のある人もきちんと仕事ができます。彼らの仕事に対する姿勢は誰よりも一生懸命ですから、その個性を伸ばしてやりたいです。うちの会社の障害者雇用率は三%を超え、法律で定められた一・八%を上回っていますが、県平均では一・五%と基準を満たしていないのはとても残念」と話します。

働くことは、社会に参加していくための大切な手段のひとつです。働いて給料をもらい、自立して生活することに憧れている障害者はたくさんいます。障害のある人が主体性と自主性を持つているいる努力すること、その能力を認め、十分発揮できる環境を整えることが、今求められています。

障害のある人もない人も、お互いにいつも尊重し合いながら共に生きる、それが「ノーマライゼーション」の社会です。

「いずれは夜勤の仕事もしたい。日中の時間を有効に活用して、いろんなことにチャレンジしたいから」と、ドライブが趣味という工藤さんは、さらに大きな目標を話してくれました。

12月3日～9日 障害者週間 ……

障害のある人もない人も
お互いを理解し合いながら、
一緒に暮らす社会。
心のバリアフリー、
始めませんか。



ささこやまに住む佐藤秀之さん、中津鉄春さん、長谷川雅典さん(左から)。
仲間の伊藤清勝さんは、この日遅くまでお仕事でした。



最近では4人で旅行の計画をたてたりも。
「竹飛歩」のチームワークは抜群です



グループホームを支援する
「柳田新生寮」寮長の大川征郎さん(左)
と担当者の加賀谷巖さん

地域の理解と支援が 何よりの頼りです

グループホームでは、できるだけ普通の生活が送られるような環境を整えています。自立心を育むために、手助けも最小限にとどめ、自分一人で行うことはあまり口を出さないようにしています。障害のある人も自分の力で生活することは可能です。グループホームはそのための訓練、いわばひとつのステップなんです。そして、この訓練に不可欠なのは地域のみなさんの理解です。理解や支援があるからこそ、彼らも安心してのびのびと生活できます。あいさつをしたり、地域活動に参加したりすることによって、人と触れ合うこと、人とつきあう方法を自然に学んでいけるのではないのでしょうか。

グループホーム

社会的に自立するための ステップです

障害のある人たちが地域の中で自立して暮らすケースも増えていきます。十月、広面にできた「ささこやま」は、障害のあるかたのためのグループホーム。グループホームというのは、数人の障害のあるかたがまちの中の一般住宅で、世話人の支援を受けながら共同生活をおくるものです。

市内で二番目となるこのホームには、現在四人が生活。知的障害者入所更生施設「柳田新生寮」の支援を受けながら、民間アパートを借りて住んでいます。四人は日中会社や施設で仕事をし、夜になるとホームに帰ってきます。朝食と夕食は、世話人の田村寿子さんが準備してくれますが、食器洗いや部屋の掃除、洗濯などは自分たちで行っています。

この前の休日には、地域との交流を深めようと朝市を企画。柳田新生寮の畑で育てた新鮮な野菜を販売しました。「近所の人が声をかけてくれるようになってうれしい」と、ホームでの生活を楽しんでいる中津さん。長谷川さんは「勉強して調理師免許をとりたい」と目標もしっかり持っています。

昨年オープンし、一年を経過したグループホーム「竹飛歩(たけとんぼ)」の仲間も元気です。今も一年前と同じメンバーで、手形の一軒家に楽しく暮らしています。

「一年間の共同生活を通して、人に対する気遣いや思いやりが生まれました。大きな問題もなくホッとしています」と、運営をバックアップしている知的障害者通所更生施設「杉の木園」の澤田修明さん。世話人の三浦玲子さんも自分の家族のように接してくれています。

障害のあるかたの新しい生活形態として始まったグループホーム。小さな支援で大きな成果が生まれています。

障害者週間

カレンダーも販売中!

全国の共同作業所で働く障害のある人たちの作品を紹介した2002年版のカレンダーです。1部1,300円で販売。

杉の木園☎(827)2310
つどいの家☎(828)4472



1人1台のミシンを使い、工場などで使うぞうきんを作ります

泉地区、静かな住宅地の一角。「希望の家」は知的・身体の障害者十一人が通う小規模作業所です。近くには幼稚園、小・中学校があり、毎日、子どもたちが元気にあいさつを交わしていきます。「地域のみなさんは、小さい頃から障害者につき合っているのです、身構えるようなことはありません。自然体で接してくれることが、障害のある人たちにとって何より幸せなことです」と施設長の残間弘子さん。今年で十六年目になる県内で一番古い民間の作業所は、ゆつくりと時間をかけて地域に溶け込んできました。その「希望の家」



お歳暮の箱詰め作業。楽しく仕事するのがモットーです

小規模作業所 まちの中の作業所だから 地域とのふれ合いが あります

も来年度には社会福祉法人への移行をめざしています。施設もリニュアルし、通所者も少し多くなる予定です。新しい施設には交流スペースを設け、地域のお年寄りや子どもたちが集うにぎやかなスポットにしたいと考えています。新屋敷前にある「秋田いなほ会福祉作業所」には、知的障害者十七人が通っています。社会との関わりを大切にしようと、全員バスか電車で通勤。仕事をしたり、大正琴を習ったり、何事にも一生懸命取り組みのが施設の方針です。「いつか親が亡くなっても、子どもたちだけで生きていけるよう、



精神に障害のあるかたが集う「のぞみ協同作業所」。仕事のほか、クリスマス会や新年会などの行事を通して仲間と触れ合い、社会復帰を考えていく場所です。

1日の始まりと終わりは必ずあいさつ。人と人とのコミュニケーションの大切さを学んでいます。

グループホームを整備したい」と斉藤好行所長。そのためにも施設の法人化は不可欠だと話します。法人化すると、施設の運営費がおよそ二倍に増え、グループホームやホームヘルプ事業など障害者のための総合的な支援が行えるようになるからです。現在、市内には、身体、知的、精神に障害のあるかた約一万五千人が暮らしています。そして、それぞれ障害の種類や程度に応じて、自分なりに前向きに生きようとしていきます。障害のある人となない人が共に暮らしていくための「私たちの役割」を考えていきたいものです。



秋田ボランティア協会
菅原雄一郎さん

移動することは、 生活の基本です

移動介助サービスは、様々なボランティア活動がある中で、基本となる部分のひとつだと認識しています。病院に行ったり、食事の買い物をしたり、家の中以外での生活をしようとする、必ず移動が伴いますから。

秋田ボランティア協会では、この移動サービスに365日24時間に対応しています。これは全国でも珍しく、それだけ利用者のニーズも多様化している証拠なのでしょう。

利用者の中には、お酒を飲みに行きたい人、旅行をしたい人もいます。楽しむことも生活の一部ですから、障害があってもいろんな生き方があるはず。利用者の多くは重度の障害のある人ですが、外に出かけ、生き方の選択肢を増やすことに挑戦することは大切なことだと思います。私たちは、そんな環境づくりに車2台をフル回転させてお手伝いしています。



乗り降りは電動なので簡単にできます

秋田ボランティア協会が行っている移動介助サービス。障害のある人や寝たきりのお年寄りでも外出できるようにと、二十年以上にわたって続けているサービスです。

この日は、車椅子で生活している武藤正義さん(七十二歳を、新屋勝平台的の自宅から土崎にある小規模作業所「やすらぎの家」までの送り迎えをしました。

「以前はタクシーを利用していましたが、誰かが付き添わなければいけません。その点このサービスは係のかたがいますし、料金も比較的安いのでよくお世話になっています。外出するようになって、私たち親子も救われた感じが

します。楽しい行事にも参加できるし、悩みを相談できるお友だちにも出会えました」とお母さんの恵子さん。外出するようになって、孤独感がなくなり、社会で生きていく実感がわいてきたと話します。

障害者のための移動サービスは、各タクシー会社でも行っています。が、二十四時間体制で対応できるのは秋田ボランティア協会だけです。協会のサービスを利用するには、事前に会員になる必要があります。入会金と年会費がかかります。一回の利用料はガソリン代程度で済みます。詳しくは、秋田ボランティア協会 ☎(835) 6670 へどうぞ。

ボランティア

障害者のための移動介助サービス。 生活圏がグンと広がります

障害者プランを見直ししています

現在、市では、障害のある人を支援するための総合計画「秋田市障害者プラン」の見直しをしています。

このプランは、平成九年度に策定されたものですが、社会状況の変化などにより、事業の内容や方向性、計画の目標値を再度検討することにしたものです。

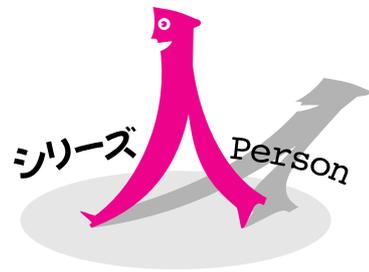
新しいプランは、平成十四年度から平成十七年度までの四期間を計画期間としています。基本目標は、障害のある人が人生のすべての段階において、完全参加と平等を実現することです。

特に、WHO(世界保健機構)の二十一年ぶりの国際障害分類の改訂を受け、これまでマイナスのイメージでとらえがちな「障害」を、特別視しないでとらえることにしたのがポイントです。障害はひとつの「個性」であるとし、障害があっても積極的に「活動」すること、「社会参加」することが可能であるという視点に立っています。そして、これらを補完する意味で周囲の「環境」を整えていくことにも配慮します。

新しいプランは、年明け三月に公表の予定です。



ここに笑顔の長女・奈央ちゃん(2歳)をだっこする長崎さん



ひとりで悩まないで。 一緒に頑張りましょう

生まれた時の体重が極端に少ない、低出生体重児と
そのお母さん、お父さんが
集う「未熟児の会ひびき」。

この会は、二年前に体重
四九八gの長女を出産した長
崎貴子さんが先頭に立って、
昨年の十月に発足しました。
東北地区のかたを対象に

したこの会には現在、正会
員二十九組とボランティア
会員四人がいます。会員同
士、インターネットでのメ
ールや回覧ノート、偶数月
に発行している会報「おお
きくなあれ!」などを通して、
いろいろな情報を交換した
り、未熟児について勉強し

未熟児の会 ひびき

ながさき たか こ
長崎 貴子さん(29歳)

たりしています。

「子どもの出生数は少なく
なっているのに、未熟児は
増えています。そんなお子
さんのいるお父さんやお母
さんが、自分たちで悩まず
にみんなにうちあけて相談
し合い、解決できたらなと
思っています。私も妊娠六
か月でこの子を出産したと
きは、不安や悩みでいっぱい
でした」と長崎さん。当
時は、「だれかに未熟児につ
いて教えてもらいたい」、
「自分の気持ちを聞いてほし
い」と思ったそうです。その
思いがこの会をつくるきつ
かけになりました。

「自分の子どもが未熟児で
生まれてくるのは誰のせい
でもありません。だから自
分を責めないで。辛いこと
もたくさんあるけど、それ
以上に子どもに教えられる
喜びもたくさんありますよ。
それにはいろいろな知識を身
につけることが必要です。
ひとりで悩まないで。一緒
に頑張りましょう」と呼び
かけます。

生まれてくる小さな生命、
そして、未熟児をお持ちの
お母さんたちに元氣と勇氣
を与えてくれています。

未熟児の会 ひびき

会員を募集しています

正会員になりたいかた

対象 未熟児のお父さん、お母さんなどで
東北地区にお住まいのかた

年会費 入会金や年会費はありません。ただ
し、回覧するノート代や郵送料、会
報送付のための送料が必要です

申し込み ホームページ <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mijukuji/>でどうぞ

電話で対応する時間がなかなかとれませんので、ホームページを使ってくだ
さるよう、ご協力をお願いします。

ボランティア会員になってくれるかた

年数回のお遊び会や勉強会などのときに...

子どもたちと遊んでくれるかた
医療関係者(小児科医や看護婦
さんなど)で、講演や相談を引
き受けてくださるかた

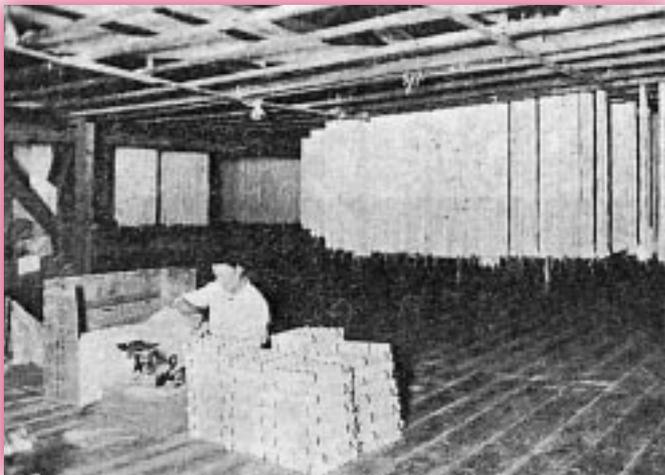


会報「おおきなあれ!」

あきた不思議発見行

DISCOVER THE WONDERS IN AKITA

秋田市の歴史に伝わる不思議な話、謎、謎、謎...



昭和初期のうどんやの様子

ベンチャー精神で上方にも出荷

秋田名物の「新屋うどん」!

秋 田市西部の新屋地区は、古くから食品製造業が盛んで、かつて、上方(京都・大阪)にも評判の名産品がありました。

それは、「新屋うどん」と呼ばれる干うどん。江戸時代後期の文政二年(二八一九)には、京都三条室町から注文があり、また翌文政三(四年)には、新屋の森川又右衛門、佐々木門十郎が、地元「かたくり麵」を上方に出荷したとされ、「新屋うどん」の品質の高さが伺われます。

干うどんは、江戸時代には、非常に高級品であり、藩主や富豪の贈答用として利用されてきました。新屋地区に亀田現在の岩城町から製法が伝わり、うどんが作られるはじめたのは宝暦年間(一七五一〜一七六四)で、稲庭うどんの製法を学び品質が大きく向上したのが文政の頃とされています。当時、稲庭うどんは、すでに殿様の評判の贈呈品として知られ、ほかにも全国各地で有名なうどんが、製造されていました。

今回は、高級贈答品として品質、ブランド・イメージが求められる

「干うどん」業界に遅れて参入した「新屋うどん」が、なぜ、贈答品の需要が多く全国から優れた商品が集まる上方で、短期間に評価を得ることができたのかを考えてみたいと思います。

名物うどんを生み出す 新屋衆の心意気...

まず、理由の一つには、新屋地区が、うどんづくりに欠かせない水と塩に恵まれていたということがあります。江戸時代、新屋から浜田、下浜の海岸地域は、塩焼製塩が盛んであり、たくさん塩が作られていました。うどんは、小麦粉を塩水でこねて作りますので、質の高い湧き水とともに良質な塩の産地であった新屋は、うどんづくりに適した場所でありました。また、早くから酒造りなど、食品製造業が盛んで、食品を作る技術・知識が豊富だったことも、良質なうどんづくりのための大きな支えになったことと思います。

しかし、様々な資料・伝承などから浮き彫りにされる、新屋うどん成功の何よりの秘密は、新屋の人たちのエネ



山積みの新屋うどんの木箱 (昭和初期)

ルギツシユな販売・PR活動でした。新屋うどんの質が向上した文政二年頃、商品PRのため、試食用のうどんを大量に集め、京都方面に船で運ぼうとしたと伝えられます。結果は船が途中で落雷にあい果たせなかつたようですが、実現すれば、一大キャンペーンとして話題になったことでしょう。また、うどんの販路拡大のため、多くの製造者が合同で、多額の融資を願い出たという記録もあります。これは並々ならぬ勇気と決意が必要なことです。

このように、新屋うどんの営業活動には、良質の製品づくりに努力するとともに、斬新な発想と大胆な行動によりユニークな販売戦略を展開する、現在のベンチャー企業にも通じる起業家としての熱意が伝わってきます。

名産品として盛んに製造された新屋うどん。現在は、新屋にそんな名産品があつたことすら忘れられかけています。しかし、秋田名物「新屋うどん」誕生にまつわる様々なエピソードは、チャレンジ精神とバイタリティーにあふれた「新屋衆の心意気」を物語る歴史の「コマ」として忘れられないものです。

接客と実務に汗... 就職へのステップに

高校2年生を対象に企業の現場体験を行う高校生インターンシップ。今年、秋田商、経法大附属、聖霊短大付属、和洋の4校から83人が参加。ホテルや福祉施設など33企業で3日間、接客や実際の業務を行い、職場での心構えを学んでいます。



野村理恵さん(左)と越高末季子さん

働くことの大変さ実感しました

秋田商の野村理恵さんと越高末季子さんはホテルで実習。客室の掃除やテーブルのセッティングなどに真剣に取り組みました。「接客よりも会場づくりなどの準備作業が多いのに驚きました」「楽な仕事はないと実感。でも、どんな時でも笑顔で対応することを忘れずにいたいです」と、仕事をしての感想。

ホテルの担当者も「職場の厳しさやサービス業の心構えを忘れないでください」とアドバイス。今後の就職活動の参考になる体験でした。



市役所一階にある求人情報掲示板



看板を掲げる市長

市緊急経済・雇用対策本部を設置 働ける場づくりを

企業の倒産などによる雇用への不安が高まり、今後の雇用情勢についても先行きの楽観は許されない状況です。

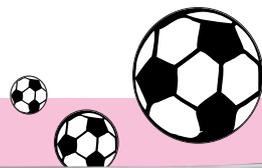
このような中、市では市長を本部長とした緊急経済・雇用対策本部を設置しました。働ける場づくりの視点から、今までの事業の見直しや新たな事業の立ち上げなど全庁をあげて取り組みます。まずは、ハローワーク秋田の求人情報を市役所、土崎支所、新屋支所に掲示して、毎日更新していきます。ご利用ください。

また、市役所一階の市民相談室に雇用相談窓口を開設の予定。専任アドバイザーを置いて、雇用に関する相談に応じます。

現在、利用できる

市の職業相談窓口

受け付け時間は、いずれも火曜日から土曜日までの午前九時～午後五時。
秋田テルサ(御所野地蔵田3丁目1-1)
サンライフ秋田(八橋字成川原29)
問い合わせ 工業労政課(866)2114



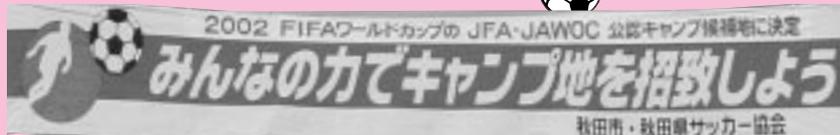
02 ワールドカップ・サッカー

キャンプ招致 委員会始動!

来年5月31日に開幕する日本・韓国ワールドカップ・サッカー大会に向けて、秋田市を出場チームの練習キャンプ地にしようと、官民一体の招致委員会が設立されました。

大会出場チームは32。国内ではキャンプ候補地に80か所が名乗りを上げています。秋田市にはポルトガルのサッカー協会が一昨年視察に訪れていますが、招致委員会ではポルトガルに限らず、参加各国へのPR活動を行っていく予定です。

キャンプ地になると、そのチームは大会2～3週間前から秋田市に滞在して練習することになります。世界最大のイベントにふれるチャンスです。



表彰おめでとうございます



最優秀賞の相場稔さん「好きな肉牛の飼育で受賞できてうれしいです。牛の個々の成長期に合わせて餌を与えるのがポイントです。将来の農業を考えて、良い技術はどんどん教え合っていくべきですね」

21世紀の豊かな農業を担う 優秀農家

高い技術と優れた経営能力で地域農業の担い手として確かな実績をあげている農業者と、農業活性化を組織的に進め、貢献している団体に贈られます。

最優秀賞 自立專業経営体部門

相場稔さん(仁井田字新中島)

肉用牛肥育経営を実践しています。酪農経営から転換して3年目。1頭1頭の体調を把握した飼養管理と徹底した衛生管理で安全性に優れた牛肉作りに努めています。

優秀賞 農業個人部門(男性農業者の部)

中嶋勇夫さん(上新城五十丁字大村屋敷)

水稲とりんごの複合経営。水稲種子を生産し、病害虫の防除や土壌の改良を行い良質の種子を供給しています。りんごは昨年種の苗木交換会で県知事賞を受賞するなど高い栽培技術が評価されました。

優秀賞 地域活性化部門

JA新あきた和牛部会婦人部

平成11年設立、肉用牛農家婦人90人で構成。管内産「千秋牛」のPRイベントをはじめ、経営への積極的な参加と生産意欲の向上に努めています。

児童図画部門

= 敬称略 =

最優秀賞

佐藤沙耶(上新城小2年)

優秀賞

伊賀愛美(上新城小1年)

菅原明莉(中通小1年)

山岡清心(下浜小2年)

星野康平(下浜小2年)

三浦俊也(下北手小4年)

今野美美(下北手小5年)



最優秀賞の佐藤沙耶さんの作品

小西しおり(中通小4年)

高橋光紀(下北手小5年)

佐藤長樹(下浜小5年)



技能功労者・調理師の山口忠寿さん「この道に入って45年。若い頃は苦勞もしましたが、修行と思いがんばってきました。料理は、お客さんの性別や年齢などを考えて作るのが基本。信頼・味・真心が私のモットーです」

技能功労者 / 優秀技能者

技能功労者は60歳以上で30年以上の経験と優れた技能を持ち、後進の指導・育成など他の模範となっているかたに、優秀技能者は20年以上の経験があり、各種競技大会入賞など、優れた技能を持っているかたに贈られます。今年度は次の26人のかたがたに決まりました。

技能功労者 = 敬称略 =

理容師 松橋利美(東通二丁目 61歳)

表装業 井川勢(千秋明德町 65歳)

調理師 田中公次(南通亀の町 60歳)

山口忠寿(牛島東四丁目 60歳)

菓子製造販売 菊地秀夫(南通みその町 64歳)

紳士服仕立工 竹原喜久蔵(泉中央六丁目 62歳)

左官工 木村隆義(土崎港北二丁目 63歳)

建築大工 柏谷久夫(下新城中野字街道端西 62歳)

奈良正直(金足小泉字湯向 62歳)

仙北屋祐司(川元小川町 68歳)

田口良吉(広面字大袋 65歳)

鉄工 堀井忠(榎山共和町 66歳)

建築板金 本城勝二(泉中央二丁目 64歳)

配管工 足利幸也(山王新町 71歳)

畳業 伊藤國夫(土崎港西三丁目 62歳)

優秀技能者 = 敬称略 =

理容師 武藤健一(大町一丁目 52歳)

製缶・溶接工 伊藤久次(牛島東一丁目 45歳)

屋外広告美術業 三浦忠和(外旭川八幡田一丁目 54歳)

調理師 松橋信(桜一丁目 44歳)

山口弘三(外旭川字田中 55歳)

建具工 小野重雄(金足下刈字北野 60歳)

表具工 高橋勇(茨島七丁目 64歳)

建築大工 今野功(新屋北浜町 58歳)

石井友孝(仁井田福島一丁目 56歳)

電気工事士 原田常男(榎山共和町 45歳)

豆腐油揚製造 大門齋(新屋日吉町 55歳)



INFORMATION

市役所からのお知らせ

人口 13.11.1現在
 ()内は前月比
 人口 / 318,671人 (+ 405)
 男 / 152,239人 (+ 183)
 女 / 166,432人 (+ 222)
 10月分・出生 269人
 ・死亡 158人
 ・転入 1,080人
 ・転出 786人
 世帯 / 124,690世帯 (+ 227)

1 「高齢者バス優遇資格証明書」を土崎・新屋支所でも取り扱い



満70歳以上のかたが利用できる「高齢者バス優遇資格証明書」の取り扱いが、現在、市役所高齢福祉課で行っていますが、12月3日(月)から、土崎支所、新屋支所でも発行・更新を行います。

高齢者バス優遇制度は、満70歳以上のかたのバス料金を半額補助するものです。1冊千円分の回数券を半額の500円で月に5冊まで購入できます。「高齢者バス優遇資格証明書」は、このバス回数券を購入する際に、販売所で提示していただくものです。

なお、両支所での取り扱いは午前8時30分～午後5時15分となります。

問い合わせ 高齢福祉課

☎(866)2095

2 地価調査書の閲覧と土地売買などの届け出

地価公示価格(1月1日現在)と地価調査価格(7月1日現在)をまとめた

「秋田県地価要覧」を、お見せしています。一般の土地取引価格の指標としてご利用ください。

お見せする場所 都市整備課、土崎支所、新屋支所、各地域センター、中央図書館明徳館、土崎図書館、新屋図書館

なお、国土利用計画法では、一定面積(市街化区域は2千 市街化調整区域は5千 都市計画区域以外は1万)以上の土地の売買などの契約をした場合、土地の権利取得者(買主)は、契約日から2週間以内に都市整備課を経由して知事に届け出をする必要があります。

問い合わせ 都市整備課

☎(866)2155

3 理想の住宅地づくり検討会へご参加を

地域振興整備公団秋田都市開発事務所では、一般のかたに参加していただき、「みんなで作る理想の住宅地」と題した住宅地検討会を開きます。今後の住宅地開発の参考とするため、図面や模型などを使いながら、戸建て住宅地づくりを考えます。日ごろから思い描いている理想の暮らしや、気になっていることなど、みなさんの声を聞かせください。参加無料で、参加者には粗品進呈。

とき / 12月15日(土)午後2時～4時

ところ / 県生涯学習センター
 申し込み 地域振興整備公団秋田都市開発事務所 ☎(823)7420

4 個人事業者のかたに確定申告の説明会

秋田南税務署、秋田北税務署に確定申告書を提出される個人事業者(青色申告者)を対象に、決算説明会を開きます。自分で事業所得が計算できるように、青色申告決算書の作成方法や様式が変わった確定申告書の書き方などを税務署職員が説明します。直接会場へ。

とき・ところ 土崎公民館 12月6日(木)午前10時～ 文化会館 12月12日(水)と13日(木)、それぞれ午前10時～、午後1時30分

また、農家のみなさんのため、農業所得の計算についての説明会も12月7日(金)から各地区ごとに開きます。

問い合わせ

秋田南税務署 ☎(832)4121

秋田北税務署 ☎(845)1753

5 12月1日は世界エイズデー

今年も「care... Do you?」をメインテーマに、特に若い男性がエイズ感染予防に果たす役割に焦点をおいた普及活動が世界的規模で実施されます。



65歳以上のかた インフルエンザの 予防接種が1,000円で お近くの病院で受けてください

予防接種法が改正され、65歳以上のかたがインフルエンザの予防接種を受けるとき、接種費用の一部を公費で負担することになりました。

65歳以上のかたは、来年2月28日(木)まで、1,000円でインフルエンザの予防接種が受けられます。お近くの実施医療機関(市内125か所)で受けてください。

予防接種は高齢者の発病防止、特に重症化防止に有効です。なるべく12月末までに接種することをおすすめします。

- 対象者** 接種日に満65歳以上のかた
- 接種期間** 来年2月28日まで
- 接種料金** 1,000円(生活保護受給者は無料)
- 用意するもの** 健康保険証または生活保護受給証明書

問い合わせ

詳しくは各医療機関に置かれている「お知らせ」をご覧ください。健康管理課☎(883)1179までお問い合わせください。



青少年の悩みや心配事は わかくさ相談電話

秋田市少年指導センター

電話☎(862)3225

相談日:月~金曜日(祝日を除く)
午前9時~午後4時

面接相談にも応じています。

家庭教育相談 お受けします



子育て総合センターでは、乳幼児から高校生までのお子さんの家庭教育に関する相談を受けています。お子さんのしつけ、ことば、情緒、社会性など、心と体の心配ごとがありましたら、お気軽にお電話ください。ご希望により、面接相談も行います。

ぐりーん・えこー(家庭教育相談電話)

電話☎(864)4471

相談日:月~金曜日(祝日を除く)
午前8時30分~午後5時15分

ペイオフ¥ 預金などの保護の範囲が変わります

金融機関が破たんした場合の預金者保護の方法の一つである、預金者への保険金の支払いのことを「ペイオフ」といいます。現在は預金全額が保護されていますが、その仕組みが変わることになりました。

当座預金・普通預金などについては平成15年3月までは全額保護されますが、15年4月以降は、保険の対象となる預金等をすべて合算し、1金融機関、預金者1人当たり、元本1,000万円までとその利息が保護されることとなります。

また、1,000万円を超える部分などについては、破たんした金融機関の財産の状況に応じて支払われることとなります。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 東北財務局秋田財務事務所☎(862)4191

預金などの保護の範囲はこうなります



仁別の森林学習館「木こりの宿」は、

6 臨時休館 仁別「木こりの宿」が

日本でもさまざまな活動が行われますが、秋田市保健所では「世界エイズデー」の12月1日午後2時~3時、秋田駅東西連絡自由通路で、キャンペーングッズの配布など街頭キャンペーンを行います。この機会にエイズのことを気にかけてみましょう。

問い合わせ 健康管理課☎(883)1180 E-mail ro-him@city.akita.akita.jp

7 御物頭御番所が 3月まで冬期休館

千秋公園の御物頭御番所は、12月1日(土)から来年の3月31日(金)まで冬期休館となります。

問い合わせ 佐竹史料館 ☎(832)7892

館内メンテナンスのため12月3日(月)と4日(火)の2日間臨時休館します。

問い合わせ 森林学習館 ☎(827)2111



牛島保育所で



ファミリー・サポート・センターの研修で。協会員が、乳幼児のごはんの作り方を勉強中...

全県アクティブ パパママセミナー

乳幼児や小・中学生のいる親、保育施設や家庭教育相談員などの関係者が対象です。「共に生きる家庭教育のあり方を考えよう」がテーマです。講話や事例発表、ディスカッションなど。参加無料。

とき / 12月8日(土)午前10時～午後3時 ところ / 県生涯学習センター(山王中島町1-1)

申し込み 11月30日(金)まで県生涯学習センター ☎(865)1171

まだ児童手当を受けていないかへ

平成7年4月2日以降に生まれたお子さんを養育し、まだ児童手当の申請をしていないかたは、市民課、土崎支所、新屋支所で手続きをしてください。申請の翌月分からの認定になります(所得制限あり)。なお、公務員のかたは勤務先への申請となります。受付時間は、午前8時30分～午後5時15分ですのでご注意ください。

問い合わせ 市民課総務担当 ☎(866)2072

子育て奮闘中のママへ...

いろんなサービス利用してね!

子育て総合センターでは、子育てのいろいろな相談に応じています。どんなささいなことでも、お気軽にご相談ください。

また、次のような子育てサービスも行っています。どうぞご利用ください。

ファミリー・サポート・センター

お子さんを預かってほしいかた(利用会員)と預かってくれるかた(協会員)が登録しています。保育所へのお迎えや冠婚葬祭時などに、保護者のかたに代わってお子さんのお世話をします。1時間500円。

協会員が入会する際は、乳幼児の食事や病気などについての研修、保育所での実習を受けていただきます。

パンダ広場

日中、家庭で過ごしているお母さんとお子さんの遊びや交流の場です。茨島体育館で定期的開催していますので、日程は広報で確認してください。直接会場へおいでください。参加無料。

12月のパンダ広場(茨島体育館)

キラキラクラス(0～1歳) 12月6日(木)午前10時～11時

ピカピカクラス(2歳以上) 12月13日(木)午前10時～11時

育児サークル

現在、35のサークルが登録しています。育児情報の交換や遊びの場として参加してみたいかたが、お近くのサークルを紹介いたしますので、子育て総合センターへお問い合わせください。

問い合わせ 子育て総合センター ☎(863)9555

秋田赤十字乳児院で お子さんをお預かりします

病気や出張などで一時的に家庭で 世話ができないとき(ショートステイ)

0歳～小学生までのお子さんを対象に、1回につき7日以内で利用(宿泊)できます。

料

1泊1人あたり(生活保護世帯は無料)

2歳未満のお子さん

一般世帯...6,600円

市民税非課税世帯、母子・父子家庭...2,360円

2歳以上のお子さん

一般世帯...4,650円

市民税非課税世帯、母子・父子家庭...1,840円

金

お子さんが、かぜやみずぼうそうの回復期で、保育所などに預けられないと

0歳～小学校低学年までのお子さんを対象に、午前7時から午後6時までお預かりします。(日曜、祝日を除く)

料

1回2,000円(ただし、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料、所得税非課税世帯は1,000円)

金

申し込み

いずれも、事前に児童家庭課 ☎(866)2094か、赤十字乳児院 ☎(884)1760にご連絡ください。印鑑と健康保険証が必要です。

育児



牛島保育所で



ぱくぱく教室

2歳前後のお子さんのいるかたが対象です。幼児食の進め方や調理法、試食など。お子さんも一緒にどうぞ。先着35人。受講無料。

とき / 12月17日(月)午前10時～正午
ところ / 市保健センター

申し込み 11月28日(水)から保健予防課☎(883)1174

お母さんの育児教室

生後6か月までのお子さんのいるかたが対象です。子育てについて、小児科医の講話と参加者同士の情報交換などを行います。無料。

とき / 12月19日(水)午後1時20分～3時
ところ / 市保健センター

定員 / 先着30人
申し込み 11月28日(水)から保健予防課☎(883)1174

ちびっ子の集い 楽しいクリスマス

就園前のお子さんと保護者が対象です。手遊びや軽い運動、歌など。参加無料。

とき / 12月25日(火)午前10時～11時30分
ところ / 川尻児童館

定員 / 先着30組
申し込み 12月15日(土)まで川尻主任児童委員の伊藤さん☎(824)1349

クリスマス子ども広場

幼児から小学校低学年までが対象です。人形劇「あかずきんちゃん」やパネルシアター「アラジンと魔法のランプ」など。参加無料。

とき / 12月16日(日)午前11時～11時50分と午後1時30分～2時20分の2回
ところ / 中央図書館明德館

定員 / 各100人
申し込み 12月4日(火)午前8時30分から中央図書館明德館☎(832)9220

牛島っ子へどうぞ

就園前のお子さんと保護者が対象です。いずれも会場は南部公民館です。直接会場へどうぞ。

クリスマス会 = 交換用のプレゼント(300円位)をお持ちください。12月19日(水)午前10時～11時30分

親子で遊ぼう = 1月15日(火)午前10時～11時30分

問い合わせ 牛島地区民生児童委員の宮田信子さん☎(833)0447

ほっぺの会へどうぞ

仁井田地区にお住まいの就園前のお子さんとお母さんが対象です。オリジナルのクリスマス飾りを作ります。参加無料。

とき / 12月15日(土)午前10時～正午
ところ / 仁井田中央会館

申し込み 仁井田地区民生児童委員の諏訪孝さん☎(839)6180

親子で保育所体験を

保育所には子育てのヒントがいっぱい。申し込みは、11月28日(水)午前10時から各保育所へ。子育て相談もお気軽にどうぞ。

泉保育所 ☎(823)1626

・遊びにおいでよ
12月12日(水)午前10時～11時
川口保育所 ☎(832)4582

・クリスマスパーティー！
12月20日(木)午前9時30分～11時

子育ておしゃべりタイム

2～4歳までのお子さんのいるご家族が対象です。市の家庭教育相談員がお子さんのしつけや生活習慣、ことばなど、子育てに関する悩みの相談に応じます。

とき / 11月28日(水)午後1時30分～3時30分

ところ / 外旭川幼稚園
申し込み 外旭川幼稚園☎(868)3400

保育士の育児相談

就学前のお子さんご家族が対象です。保育士が育児などの相談に応じます。子育て奮闘中のみなさん、お子さんと一緒においでください。

とき / 12月6日(木)午前10時～午後4時
ところ / 土崎保育所

申し込み 12月4日(火)まで土崎保育所☎(845)1571

2歳児歯科健康診査

2歳になった日から2歳2か月になる前日までのお子さんが対象です。個人通知はしませんので、母子健康手帳別冊をよく読んで受診しましょう。受診の際は、母子健康手帳と母子健康手帳別冊をお持ちください。

問い合わせ 保健予防課

☎(883)1174



平日の午前中は 児童館で遊ぼうね!

小学校入学前のお子さんご家族のかたに、平日の毎日午前9時～正午、下記の5か所の児童館遊戯室を開放しています。

また、毎月1回、子育て総合センターの職員が巡回訪問し、踊りや体操、子育て相談などをします。お気軽においでください。12月の巡回日は次のとおり。問い合わせは、子育て総合センター☎(863)9555

12月の巡回訪問日程

明德児童センター	12月3日(月)
下北手児童センター	12月5日(水)
広面児童館	12月11日(火)
外旭川児童センター	12月12日(水)
高清水児童センター	12月17日(月)



おしゃべりかわらばん



電灯100年の記念灯を点灯した細井脩功さんと高泉舞さん(土崎南小6年)

100年前の出来事に感激

土崎の先人・近江谷栄次さんのおかげで、家庭に電灯がとって今年で100年目。記念灯の点灯式でボタンを押しました。秋田で最初に発電所をつくったなんてスゴイ！地域にそんな立派な人がいたなんて自慢です。



記念灯は、土崎南小正門前にあります。子どもたちの通学路を明るく照らします。

今にも動き出しそう

彫刻のリアルさに圧倒されました。美術館のかたが、一つ一つ作品を丁寧に解説してくれたのでわかりやすかったです。美術館にはよく来ますが、今日はいつになく刺激的でした。(同展は、千秋美術館で12月14日まで開催中！)



ジョージ・シーガル展ギャラリートークに参加した樋渡久さん(千秋中島町)

お利口になったワン

4か月のウインはいたずら好き。しつけ方を学ぼうと市保健所主催の教室に参加しました。しつけのプロの指導でウインも少しはお利口になったかな。犬の行動から気持ちを知らず、子犬のうちはやんちゃでもいいことを学びました。



畠山千春さんとアエ子さん。愛犬ウインと一緒に(飯島)

頼りにしています！

上の子を予防接種につれていくときに、下の子を預かってもらうため、利用会員として登録しました。人に預けるのは少し心配なところもありますが、協力会員のかたがたを頼りにしています。どうぞよろしくお願いします。



ファミリー・サポート・センターの会員研修に来ていた伊藤淑恵さん(広面)

みなさんのおかげです

国勢調査や工業・商業統計調査、そのほか様々な調査を長年続け、このたび国の表彰を受けました。ここまで頑張ってきたのも、協力してくださったみなさんのおかげです。ほんとうにありがとうございます。まだまだ頑張ります。



経済産業省感謝状を受けた神馬千恵子さん(將軍野)

ぶん新しい施設でやることになるでしょう。うらやましい(須田由美子 37歳・大住)
青少年自然文化ランドに一番に行ってみたいです！(さとうあかね 8歳・將軍野)
最近、市営バスの運転手さんの対応が実に良くなりました。気持ちよく乗車できます(成田一三三 76歳・新屋)
IT講習の再講習を受けました。無事、友人とメールを楽しめるようになり、心の「チャンネル」をきりかえ、実生活に役立つ収穫の年となりました。講師の先生、どうもありがとうございました(今野啓子 47歳・仁井田)

係からひとこと

最近、寒さがひしひしと身にしみますね。みなさんのご家庭では、冬囲いやストーブの手入れなど、もう冬支度はお済みですか？
四季折々の表情をみせる秋田の自然は、いつの季節も楽しめる大切な財産でもあります。でもこれからの季節、強力な冬將軍に挑まなければなりません。除排雪対策本部も設置されました。みんなで力を合わせて雪の季節をのりきりしましょう。
寒くなると、なにかとお家にもこもりがち。そんな冬に負けないよう、みなさまには広報あきたを通じて、ホットな話題をお届けしたいと思っています。これからも広報あきたをどうぞよろしく願います。(三浦)

広報クイズ



家庭犬のしつけ方教室で

10月26日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「青少年自然文化ランド」、問2が「イザベラ・バード」でした。

全問正解158通(応募総数170通)の中から、相原チヨさん(新屋大川町)、碓屋美穂さん(牛島東六丁目)、石沢寿美子さん(飯島松根東町)、伊藤幸子さん(金足浦山)、男鹿谷正子さん(茨島七丁目)、菊地光子さん(外旭川字神田)、工藤雅子さん(東通観音前)、仙波奈保子さん(外旭川字鳥谷場)、露原ふみさん(牛島東四丁目)、藤井美紀さん(桜ガ丘二丁目)、の10人のかたに図書券をお送りします。

11月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)



冬の間の運動不足解消に！

生き生き健康スポーツ教室 エンジョイ！ミニテニス

ミニテニスは、直径12～15のビニール製のボールを使い、バドミントンのコートで楽しむ気軽な生涯スポーツです。初心者大歓迎！これからの季節、屋内スポーツで仲間と一緒に体を動かしてみませんか。お近くの会場でどうぞ。

会場と日程 *申し込みは11月26日(月)から

茨島体育館...12月3日(月)、10日(月)、17日(月)
申し込み 体育課☎(866)2247

西部体育館...12月4日(火)、11日(火)、18日(火)
申し込み 体育課☎(866)2247

土崎公民館...12月5日(水)、12日(水)、18日(火)
申し込み 土崎公民館☎(846)1133

北部公民館...12月6日(木)、13日(木)、20日(木)
申し込み 北部公民館☎(873)4839

時間 午後7時～8時30分

定員 各会場とも先着20人

参加料 200円(保険料などを含む)

秋田公立美術工芸短大 市民講演会



講師 河野尚行氏(財)NHKサービスセンター理事長
テーマ「世界テレビ放送の仕組み」

12月14日(金)午後3時～5時 定員 150人
美術工芸短大講義室 入場無料

テレビとはどんなメディアなのか、テレビドキュメンタリー番組に一時代を創った前NHK放送総局長が、体験的にテレビ論を語ります。申し込み多数の場合は抽選となります。

申し込み

12月10日(月)まで電話かFAX(土日を除く午前8時30分～午後5時15分)で受け付けます。FAXでお申し込みの際は、住所、氏名、日中連絡の取れる連絡先を明記してください。

美術工芸短大☎(888)8100 FAX(888)8101

秋田公立美術工芸短大附属高等学院 平成14年度生徒募集

出願資格 推薦 来年3月に中学校卒業見込みで、入学条件を満たし、出身中学校長の推薦を受けたかた
一般 中学校卒業者または来年3月卒業見込みのかた

募集人員 30人(推薦20人 一般10人)

インテリア科 金属工芸科 デザイン科

*3科を一括募集し、基礎学習のあと2年生から自己の適性や興味・関心によりそれぞれの科に進みます。

修業年限 3年

出願期間 推薦 1月11日(金)～16日(水)

一般 1月28日(月)～30日(水)

試験日 推薦 1月18日(金) 一般 2月4日(月)

問い合わせ 美術工芸短大附属高等学院☎(828)4127

秋田自動車道 回数券なら 通常料金の30%OFF!



通勤や仕事などで、繰り返し同じインターチェンジを利用するかたに便利な秋田自動車道回数券(10枚つづり)を販売しています。使用期間は来年3月31日まで、使える区間は回数券に書かれているインターチェンジ間に限られます。また、これまでの回数券も同様に利用できます。

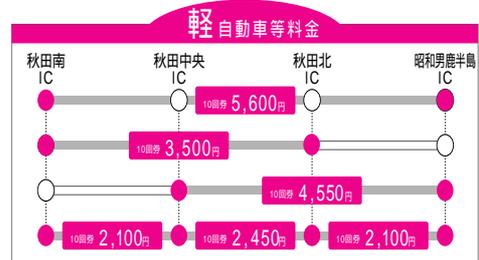
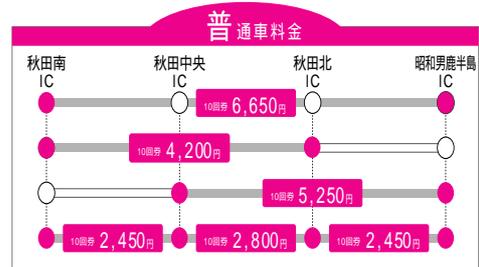
なお、回数券の組み合わせ使用や差額の現金支払いはできません。

割引回数券の販売所

電話番号

イトーヨーカドー秋田店(サービスカウンター)	☎(832)1151
ジャスコ御所野店(食品フロア・サービスカウンター)	☎(889)6611
秋田南インターチェンジ(料金所事務室)	☎(826)1089
秋田中央インターチェンジ(料金所事務室)	☎(838)3415
秋田北インターチェンジ(料金所事務室)	☎(870)2861
昭和男鹿半島インターチェンジ(料金所事務室)	☎(877)6913

問い合わせ 秋田地区高速道路回数券利用推進協議会☎(836)2337



例えばこんなにお得です!

秋田南IC ~ 昭和男鹿半島IC間

1回当たり 950円 → 1回 665円 (普通車の場合)

Book

図書館の読書案内

中央図書館 明徳館 ☎(832)9220
土崎図書館 ☎(845)0572
新屋図書館 ☎(828)4215
市立図書館の蔵書が、インターネットでご覧になれます。利用可能時間は午前9時～午後11時です。

<http://www.city.akita.akita.jp/>

**だまっけても変わらない！
『自分』を知る方法あれこれ**



レヴォリューションNO.3

金城一紀/著 講談社

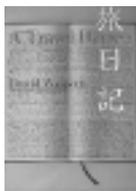
オチコボレ男子校に通う僕たちは決意した。勉強の得意な奴らが支配する、この世の中に革命を！



あなただけのちいさないえ

ベアトリス・シェンク・ド・レーニエ/文

子どもの頃、誰もが持っていた秘密の場所。そこにいると本当の自分に向き合える。もちろんみんなと一緒に楽しいけれど、たまには姿をかくしちゃおう！



旅日記

デビット・ソペティ/著 集英社

いつでも、どこへでも自由自在に行ける時代。旅先で何を感じるかは個人次第。自分の中の原風景を探し求める世界の旅を、美しい日本語で堪能しましょう。

秋田市内観光バス

コースが増えました！

スノードリーム号 予約受付開始



2月1日(金)～28日(木)

秋田駅東口出発午後1時

秋田駅西口到着午後5時

大人1,800円 小学生500円 幼児無料
(全席予約制となります。お早めにお申し込みを！)

冬の秋田市を満喫できるバスツアー。酒蔵見学やきりたんぼづくりなど秋田ならではのコースを観光バス「スノードリーム号」でご案内します。

下記の3コースの中から、左のコース日程を参考にお選びください。

酒蔵【高清水】コース

酒蔵【銀鱗】コース

○きりたんぼづくり体験コース

スノードリーム号コース日程

2002		2		FEB		
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

酒蔵【高清水】コース

秋田駅東口発 = 酒蔵見学(高清水) = 大森山動物園(冬の鍋体験/きりたんぼ鍋) = ねぶり流し館(竿燈体験) = 秋田駅西口着

酒蔵【銀鱗】コース

秋田駅東口発 = 大森山動物園(冬の鍋体験/きりたんぼ鍋) = 酒蔵見学(銀鱗) = ねぶり流し館(竿燈体験) = 秋田駅西口着

きりたんぼづくり体験コース

秋田駅東口発 = まるごと市場(きりたんぼづくり体験) = 大森山動物園見学 = ねぶり流し館(竿燈体験) = 秋田駅西口着

申し込み 12月1日(土)から予約受付開始、秋田中央交通(株)観光センター ☎(823)4411または☎(823)2788

赤れんが郷土館企画展

秋田の人形と玩具展

1月27日(日)まで開催中

午前9時30分～午後4時30分

観覧料 大人200円 中学生以下無料



八橋人形「牛乗り天神」

秋田の風土のなかで生まれ、育まれてきた人形と玩具を展示。京都伏見からの流れを汲む「八橋人形」や横手に伝わる「中山人形」などの土人形、創作人形としての「秋田風俗人形」や「大湯人形」など、素朴さのなかにほのぼのとしたぬくもりを感じさせてくれます。

問い合わせ 赤れんが郷土館 ☎(864)6851



放送番組の詳しい日程は
広報課へどうぞ ☎(866)2034

5
分
間
番
組

ABS 秋田市だより

月～金 午前10時25分～
土 午後3時55分～

AKT 花時計からのたより

月～金 午前11時25分～
日 午前8時55分～

AAB ハローナウあきた

月～金 午前10時55分～

11/23(金) 11/27(火)

子育てサークルの交流
寄贈品で見る秋田藩
～佐竹史料館～
勤労青少年ホームの
講座紹介

11/28(水) 12/4(火)

企業での職場体験～
高校生インターンシップ
除雪にむけて
秋田の人形と玩具展
～赤れんが郷土館～

15
分
間

11/25(日) 7:30～ ABS けやきの街から「ゆとりある教育をめざして」
12/2(日) 7:15～ AKT きらめく北の街から「公立美術工芸短大の学生募集」

12月の無料相談

市役所1階の市民相談室で。法律相談の事前予約は11月27日(火)午前8時30分から各会場ごとに受け付けます(先着8人)。その他の相談は、当日受け付けし、順番は抽選で決めます。

問い合わせ

市民相談室 ☎(866)2039
土崎支所 ☎(845)2261
新屋支所 ☎(888)8080

交通事故	12月5日(水)・19日(水)午前9時～午後3時
法律(市民相談室)	12月6日(木)・20日(木)・1月7日(月)午前9時～正午
(土崎支所)	12月13日(木)午前9時～正午
(新屋支所)	1月10日(木)午前9時～正午
登記	12月11日(火)午後2時～4時
人権・困りごと	12月13日(木)・27日(木)午後1時～4時
各種年金・社会保険など	12月14日(金)午後1時～4時
遺言	12月18日(火)午前9時～正午
税務	12月18日(火)午後1時～4時

表計算ソフト基礎(エクセル) = 12月10日(月)と11日(火) ワープロソフト応用(一太郎) = 12月17日(月)と18日(火) ワープロソフト基礎(ワード) = 12月20日(木)と21日(金)



催し物

明徳館映画鑑賞会

高倉健主演の「あ・うん」を上映します。各回先着70人。鑑賞無料。
とき / 12月2日(日)午前10時30分～午後2時～の2回
ところ / 中央図書館明徳館

申し込み 11月26日(月)午前8時30分から明徳館 ☎(832)9220

おしゃれぎつねと12月の仲間たち

小坂町のおはなしおばさん市川早苗さんと図書館ボランティアによるおはなしの会。入場無料。直接会場へ。
とき / 12月8日(土)午前11時～図書館ボランティアのおはなし会、午後2時～市川早苗さんのおはなし会
ところ / ももさだホール

問い合わせ 新屋図書館

☎(828)4215

朗読と音楽の夕べ

「日本人の心と言葉」をテーマにした作品の朗読と演奏。無料。直接会場へ。

とき / 11月30日(金)午後4時
ところ / アトリオン音楽ホール

問い合わせ 明徳館こんわ会

☎(832)9220

新しい国民体育大会像を語る

スポーツプロデューサーの杉山茂氏(元NHK)の講演。テーマは「これからのスポーツ活動と『地域』」。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 12月15日(土)午後1時～2時30分
ところ / アキタパークホテル

問い合わせ 国体秋田市準備委員会事務局 ☎(866)2830

みんなで考えよう青少年の健全育成

地域・学校・家庭のあり方について、だれでも楽しく学びあえるフォーラムです。定員70人。受講無料。
とき / 12月18日(火)午後1時30分～3時30分
ところ / 南部公民館

申し込み 南部公民館

☎(832)2457

市民文化講演会

美短の石川好學長の講演。テーマは「ノンフィクションの作法」。
とき / 12月15日(土)午後2時～
ところ / ももさだホール

定員 / 100人 受講料 / 無料

申し込み 11月26日(月)から新屋

図書館カウンターに直接、または電話 ☎(828)4215 で受け付け



案内

シニアファッションショー参加者募集

60歳以上のかたが対象。モデルになって「おしゃれごころ」を表現してみませんか。服装は、余暇を楽しむ時の洋服、またはウエディングファッション(衣装は用意します)。
とき / 12月22日(土)午後1時～3時
ところ / 秋田テルサ

申し込み シニアベストドレッサー&ウエディングファッションショー実行委員会の高橋佳代子さん

☎(862)2683

スキースクールin田沢湖

レベルに合わせてインストラクターが指導。小学生以下は父兄同伴となります。

とき / 年越しコース = 12月30日(日)から1月1日(火)、年始コース1月1日(火)から3日(木)
ところ / 田沢

湖スキー場、宿泊はファミリーオ田沢湖 参加料 / 23,000円(宿泊代、保険料、レッスン料など)

申し込み 12月17日(月)まで清水水スキークラブの鈴木さん ☎090-4638-6699

チームロープジャンプ参加者募集

31年の長縄跳びに挑戦。1チーム、小学生対象のジュニア部門が14～20人、年齢制限無しエンジョイ部門が17～20人でどうぞ。

とき / 12月22日(土)午前9時

ところ / 県立体育館 定員 / 先着45チーム 参加料 / 3,000円

申し込み 12月14日(金)まで県立体育館管理事務所 ☎(862)3782

モンゴルへの衣料支援を

モンゴルのストリートチルドレンのために、ご家庭で不要になった防寒衣料を、郵送料一口100円を添えてご支援ください。回収方法と詳細についてはキャンドルライト事務局の後藤さわ子さん ☎(829)3967。

人権の相談受けます

人権擁護委員が、近隣との争いごとや子ども、老人の虐待など人権に関わる悩みごとの相談に応じます。相談無料。また、当日は電話でも相談を受けます。人権・いじめホットライン ☎(862)6533、女性の人権ホットライン ☎(862)6503

とき / 12月8日(土)午前10時～午後3時
ところ / ステーションデパートトピコ

年末無料法律相談

法律、相続、サラ金などの相談に弁護士と司法修習生が応じます。

とき / 12月17日(月)午前10時～正午
ところ / 市老人福祉センター 定員 / 先着20人

申し込み 11月28日(水)午前9時から社会福祉協議会ふれあい福祉相談センター ☎(863)6006

情報チャンネルa

熱爛によく合いそうな天気図だ ヒサト



講座

おいしいコーヒーの入れ方

コーヒーの特色と効果を知り、生活に役立ててみませんか。先着25人。参加料200円。

とき / 12月5日(水)午後1時30分～3時30分 ところ / 土崎公民館

申し込み 11月30日(金)まで土崎公民館☎(846)1133

本場のギョーザをつくろう

中国医学研修生が講師。小学生と保護者が対象です。小学生だけの参加も可。先着20人。材料費400円。

とき / 12月8日(土)午前10時～午後1時 ところ / 川尻小学校

申し込み 11月26日(月)午前8時30分から生涯学習室☎(866)2245

クリスマス&お正月料理

学生のかたは除きます。申し込みは、11月27日(火)午前9時から女性学習センター☎(832)2191

クリスマス料理講習 = ホテルの西洋料理長の指導で本格的な料理を作ります。12月10日(月)の午前10時～午後1時と午後6時～9時の2回。各先着25人。受講料2,000円

お正月料理講習 = 伝統的正月料理に新感覚をプラスした料理を作ります。12月18日(火)午前10時～午後1時。先着20人。受講料1,800円

テルサの12月の料理教室

会場は秋田テルサ。いずれも先着24人。受講料2,000円。申し込みは、11月27日(火)午前10時から秋田テルサ☎(826)1800

あったか鍋料理!しょっつる味とみそ味 = 12月7日(金) クリスマスパン!シュトーレン&クッキー = 12月8日(土) クリスマスケーキはお

母さんの手づくりで! = 12月14日(金)

男の手打ちそば教室

男性が対象。そば打ちを学びます。先着20人。材料費500円。

とき / 12月9日(日)午後1時～3時30分 ところ / 東部公民館

申し込み 11月28日(水)から東部公民館☎(834)2206

手軽につくるおせち料理

エプロン、筆記用具をお持ちください。先着15人。材料費2,000円。

とき / 12月14日(金)と18日(火)の2回、午前10時～午後2時

ところ / 西部公民館
申し込み 11月26日(月)から西部公民館☎(828)4217

やさしい指編み教室

フワフワのマフラーを指編みでつくります。筆記用具をお持ちください。先着20人。材料費1,300円。

とき / 12月6日(木)午前10時～正午 ところ / 東部公民館

申し込み 11月26日(月)から東部公民館☎(834)2206

西部公民館の市民教室

会場は、西部公民館。いずれも各先着20人。申し込みは、11月26日(月)から西部公民館☎(828)4217。

クリスマスのフレーム絵織りづくり教室 = 羊毛を使った壁飾りづくり。12月4日(火)午前9時30分～正午。材料費1,400円
パソコンで作る年賀状教室 = 12月7日(金)午後1時～5時。テキスト代500円。

パソコンで年賀状をつくろう

小学生と保護者が対象。小学生だけの参加も可。先着12組。参加無料。とき / 12月8日(土)午前10時～11時30分 ところ / 川尻小学校

申し込み 11月26日(月)午前8時30分から生涯学習室☎(866)2245

IT講習の日程

12、1月の空きコースと2月分の募集を行います。表計算コースも新設しました。詳しくは今回の広報に折り込みのチラシをご覧ください。

問い合わせ 生涯学習室 ☎(866)2245

運転ボランティア講座

普通運転免許のあるかたが対象。車いすごと乗せられる軽自動車(移送用)の操作法などを学びます。定員10人。受講無料。

とき / 12月26日(水)午前10時～正午 ところ / 市老人福祉センター

申し込み 12月20日(木)まで市ボランティアセンター☎(862)9774

南消防署救命講習会

心肺蘇生法など。受講無料。とき / 12月9日(日)午前9時～正午 ところ / 秋田南消防署

申し込み 12月7日(金)まで秋田南消防署救急係☎(839)9551

工芸デザイン講習会

美術工芸短大の五十嵐教授「生活とデザイン」と市工芸振興協議会の千貝弘氏「空目銅と私」の講演。受講無料。直接会場へどうぞ。

とき / 11月27日(火)午後1時～3時 ところ / アトリエもさだ

問い合わせ 工業労政課 ☎(866)2114

パソコン能力向上コース

仕事をしているかたが対象。時間はいずれも午前9時～午後4時。会場は、新屋の秋田技術専門校。各定員20人。受講無料。申し込みは、同校職業訓練センター☎(824)2548

ホームページ作成基礎(フロントページ) = 12月3日(月)と4日(火)



みんな一丸となつての除雪。今年もがんばりましょう！

季節だより

季節の話題を写真でつづります

本格的な雪のシーズンに備えて、
 11月15日、道路維持課内に秋田市除排雪対策本部が設置されました。
 重くて固い雪を削り取るグレーダ、削った雪を飛ばす大型ロータリなど
 ガッチリと頼もしい除雪車が、車庫の前に一斉に勢ぞろい。
 今年も無事に活躍できるように安全祈願をしました。
 市民のみなさんの協力も必要です。
 除雪車が通れるように路上駐車はしないこと、玄関前の雪寄せに協力してもらうことなど、
 この冬もどうぞよろしくお願いたします。

広報クイズは、毎月第4金曜日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

10月のクイズの当選者は15面に掲載しています。

広報クイズ 112



1 新屋地区と茨島地区を結ぶ、国道7号の新しい秋田大橋の総事業費は約何億円？

2 12月3日(月)から9日(日)までは 週間で に入る言葉は？

答えは11月9日、23日号の「広報あきた」の記事中に！

応募方法

はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、12月14日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課へ。

☎(866)2034